



2021年度より年2回ニュースレターを発行しています。スタッフ一丸となり、よりよい情報提供や診療を心がけていきたいと思っております。

明けましておめでとうございます

みなさま、令和6年の新たな年の始まりです。

令和に改元されたのは少し前の事だと思っただが、気が付けば6年目の突入。時の流れの早さに驚いているのは私だけでしょうか？

さて、新年早々から能登半島地震や航空機衝突事故など様々な出来事が起こっています。亡くなられた方々にはお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々には少しでも早くいつも通りの生活に戻れることを願っています。

私事ではありますが、研修医の2年目に石川県の穴水で地域研修を行いました。一か月という短い期間でしたが、先生方や地域の方が温かく接してくださり、地域医療に情熱を注がれていたのが印象的でした。お世話になった先生方や地域の方々は、過酷な状況でもご自身ができることを精一杯されていると思います。今の私には直に復興支援に携わることができませんが、私ができることは目の前にいる患者さんに真摯に向き合うことだと考えます。外来が立て込んでくる場合は、待ち時間が長くなり十分にお話できないこともあるかと思いますが、様々な業種のスタッフと協力しながら最適な治療を提供できるように、乳腺外科メンバー一同取り組んでいこうと思いますので、どうぞ本年もよろしくお願ひします。

(亀井)



化学療法を行うかどうかを決めるための検査とは・・・



乳癌の術後治療は、がんの大きさ・サブタイプ・リンパ節転移の有無などに応じてどの薬を選択するか決めていきます。乳癌治療は『再発させないこと』が最大の目標であるため、少ない副作用で再発率を抑えることが理想です。これまでの報告や乳腺外科医の経験より、再発リスクが高い方には化学療法を勧めますが、中には化学療法が必要かどうかはつきりわからない方がいます。このような方に対して、治療選択の手助けとなる『オンコタイプDX』という検査について今回紹介します。

◆◆オンコタイプDX◆◆

- ・ホルモン陽性HER2陰性乳がん（すべての方がこの検査の適応ではない）
- ・手術で摘出した組織を提出する（追加検査は不要）
- ・21個の遺伝子パネルを用いて再発スコア（0～100）、遠隔再発率、化学療法の上乗せ効果を算出
- ・リンパ節転移4個以上はデータはない
- ・検査費の公定価格は43万5000円（保険適応になったのは2023/9） 3割負担では13万5000円

オンコタイプDX乳がん再発スコアTM 報告書

EXACT SCIENCES

再発スコア (RS) 結果: **10**

遠隔再発率 (RR) 結果: **3%**

化学療法の上乗せ効果 (CE) 結果: **<1%**

再発スコア (RS)	遠隔再発率 (RR)	化学療法の上乗せ効果 (CE)
RS 0-10	RR 0-10%	CE 0-5%
RS 11-25	RR 11-20%	CE 6-10%
RS 26-100	RR 21-25%	CE 11-15%

←小さくて見にくいと思いますが、このようなレポートが返ってきます。再発スコアによって化学療法をした方が再発率が下がるのか、化学療法をしても再発率に差がない＝ホルモン剤のみで再発を抑えられるのかがわかります。といっても、中には化学療法の上乗せ効果が数%しかない方がいるのも事実です。どこまでの治療を望むのかは一人一人異なると思いますので、最終的には主治医との相談が大切になってきます。

乳癌の治療は手術して終わりではありません。術後の治療も大切であるため、患者さんは治療のこと・仕事のこと・家族のことなど本当にたくさんの事を考えないといけないと思いますが、ご自身の気持ちを整理し、わからない事は主治医やサポートの看護師に相談して頂き、よい治療選択ができればと思っています。